令和８年度
土地改良事業等工事積算基準
の訂正（第１回）

工事積算基準等の運用

Ｅ　管渠工
ＧＫ　基礎工
ＫＯ　橋梁工
ＯＲ　ほ場整備・客土工
Ｒ　仮設工

正　誤　表（第１回）

正

E 管 渠 工

E～1000　管水路基礎

1　適用範囲

【省略】

7　単価表

(1)　管水路基礎 10 ㎥当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
基　礎　材		㎥		式 3－1
土木一般世話役		人		表 6－1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
諸　雑　費		式	1	〃
振動ローラ運転	ハンドガイド式 運転質量 0.5～0.6t	日		振動ローラの場合 表 6－1
バックホウ（クローラ型）運転	超低騒音型、標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値） バケット容量 0.28 ㎥（平積○○㎥）	日		表 4－1
バックホウ（クローラ型）運転	超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値） バケット容量 0.45 ㎥	〃		〃
バックホウ（クローラ型）運転	超低騒音型・排出ガス対策型(2014 年規制) バケット容量 0.80 ㎥	〃		〃
計				

(注1)　現場発生土を使用する場合は、基礎材は計上しない。

(2)　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
振動ローラ	ハンドガイド式 運転質量 0.5～0.6t	特殊作業員	人	1.00	
		軽　油	L	4.1	
		賃　料	供用日	1.50	
バックホウ（クローラ型）	超低騒音型・排出ガス対策型（第 2 次基準値） バケット容量 0.28 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	33	
		賃　料	供用日	1.58	
バックホウ（クローラ型）	超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値） バケット容量 0.45 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	52	
		賃　料	供用日	1.58	
バックホウ（クローラ型）	超低騒音型・排出ガス対策型（2014 年規制） バケット容量 0.8 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	88	
		賃　料	供用日	1.58	

誤

E 管 渠 工

E～1000　管水路基礎

1　適用範囲

【省略】

7　単価表

(1)　管水路基礎 10 ㎥当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
基　礎　材		㎥		式 3－1
土木一般世話役		人		表 6－1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
諸　雑　費		式	1	〃
振動ローラ運転	ハンドガイド式 運転質量 0.5～0.6t	日		振動ローラの場合 表 6－1
バックホウ（クローラ型）運転	超低騒音型、標準型・排出ガス対策型（第 2 次基準値） バケット容量 0.28 ㎥（平積○○㎥）	日		表 4－1
バックホウ（クローラ型）運転	超低騒音型・排出ガス対策型（第 3 次基準値） バケット容量 0.45 ㎥	〃		〃
バックホウ（クローラ型）運転	超低騒音型・排出ガス対策型(2014 年規制) バケット容量 0.80 ㎥	〃		〃
計				

(注2)　現場発生土を使用する場合は、基礎材は計上しない。

(2)　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
振動ローラ	ハンドガイド式 運転質量 0.5～0.6t	特殊作業員	人	1.00	
		軽　油	L	4.1	
		賃　料	供用日	1.50	
バックホウ（クローラ型）		運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	33	
		賃　料	供用日	1.58	
バックホウ（クローラ型）		運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	52	
		賃　料	供用日	1.58	
バックホウ（クローラ型）		運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	88	
		賃　料	供用日	1.58	

備　考

表内、字句の追加

正　誤　表（第１回）

正	誤	備　考
Ｅ～2010　排水構造物工（鉄筋コンクリート台付管） **1　適用範囲** 本資料は、プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。なお、人力施工で持上げ高が 2m以上の場合は適用しない。 【省略】	**Ｅ～2010　排水構造物工（鉄筋コンクリート台付管）** **1　適用範囲** 本資料は、プレキャスト製排水構造物の据付け、撤去、据付け・撤去作業に適用する。なお、人力施工で持上げ高が 2m以上の場合は通用しない。 【省略】	文字の改正

正

G 基 礎 工

G～1210　鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工法）

1　適用範囲

【省略】

6　単価表

(3)　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
クローラ式アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式・オーガ出力 55kW・掘削径 400～1,200 ㎜・リーダ長 21～33m	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	57	
		機械損料	供用日	1.46	
	アースオーガ中掘機・直結三点支持式・オーガ出力 90kW・掘削径 400～1,200 ㎜・リーダ長 21～33m	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	69	
		機械損料	供用日	1.46	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第３次基準値）最大吊上能力 50～55ｔ吊	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	56	
		機械損料	供用日	1.46	
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第３次基準値）最大吊上能力 80ｔ吊	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	82	
		機械損料	供用日	1.46	
バックホウ（クローラ型）	標準型・超低騒音型　排出ガス対策型（2014 年規制）バケット容量 0.5 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	45	
		機械損料	供用日	1.52	

【省略】

誤

G 基 礎 工

G～1210　鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工法）

1　適用範囲

【省略】

6　単価表

(3)　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
クローラ式アースオーガ	アースオーガ中掘機・直結三点支持式・オーガ出力 55kW・掘削径 400～1,200 ㎜・リーダ長 21～33m	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	57	
		機械損料	供用日	1.46	
	アースオーガ中掘機・直結三点支持式・オーガ出力 55kW・掘削径 400～1,200 ㎜・リーダ長 21～33m	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	69	
		機械損料	供用日	1.46	
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第３次基準値）最大吊上能力 50～55ｔ吊	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	56	
		機械損料	供用日	1.46	
	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 排出ガス対策型（第３次基準値）最大吊上能力 80ｔ吊	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	82	
		機械損料	供用日	1.46	
バックホウ（クローラ型）	標準型・超低騒音型　排出ガス対策型（2014 年規制）バケット容量 0.5 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	45	
		機械損料	供用日	1.52	

【省略】

備　考

表内、字句の改正

正　誤　表（第１回）

正

Ｋ　橋　梁　工

Ｋ～1000　鋼橋製作工

1　直接労務費

【省略】

2　製作工数

橋梁の製作工数は、次式により算出するのを原則とする。

【省略】

2－9　製作工数の影響係数

(6)　橋梁の形式別、要素別標準質量

表 2－9－6　標準質量　(kg)

形式＼要素	大型材片	小型材片	部　材
単純鈑桁	847	20.4	1,016
連続鈑桁	724	18.6	918
箱桁	1,235	33.7	6,165
鋼床版鈑桁	509	23.3	7,036
鋼床版箱桁	1,698	34.3	10,022
トラス	229	18.4	1,146
アーチ	749	24.4	3,886
ラーメン	908	28.2	5,131
角型鋼橋脚	1,708	63.2	17,719
丸型鋼橋脚	2,523	45.4	14,389
角型アンカーフレーム	－	29.7	10,914
丸型アンカーフレーム	－	13.4	4,198

【省略】

Ｋ～4200　ＰＣ橋架設工

1　適用範囲

【省略】

9　単価表

(7)　軌道設置撤去工 10m当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
橋りょう世話役		人		表 4－5
橋りょう特殊工		〃		〃
普通作業員		〃		〃
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第３次基準値）最大吊上能力 25ｔ吊	日		〃
計				

【省略】

誤

Ｋ　橋　梁　工

Ｋ～1000　鋼橋製作工

1　直接労務費

【省略】

2　製作工数

橋梁の製作工数は、次式により算出するのを原則とする。

【省略】

2－9　製作工数の影響係数

(6)　橋梁の形式別、要素別標準質量

表 2－9－6　標準質量　(kg)

形式＼要素	大型材片	小型材片	部　材
単純鈑桁	847	20.4	1,016
連続鈑桁	724	18.6	918
箱桁	1,235	33.7	6,165
鋼床版鈑桁	509	23.3	7,036
鋼床版箱桁	1,698	34.3	10,022
トラス	229	18.4	1,146
アーチ	749	24.4	3,886
ラーメン	908	28.2	5,131
角型鋼橋脚	1,708	63.2	17,719
丸形鋼橋脚	2,523	45.4	14,389
角型アンカーフレーム	－	29.7	10,914
丸型アンカーフレーム	－	13.4	4,198

【省略】

Ｋ～4200　ＰＣ橋架設工

1　適用範囲

【省略】

9　単価表

(7)　軌道設置撤去工 10m当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
橋りょう世話役		人		表 4－5
橋りょう特殊工		〃		〃
普通作業員		〃		〃
ラフテレーンクレーン	油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型（第３次基準値）最大吊上能力 25ｔ吊	日		〃
計				

【省略】

備　考

表内、字句の改正

表内、字句の追加

正　誤　表（第 1 回）

正

（13）埋設型枠 材料費 1m当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
埋　設　型　枠		m		表 5－2－3(注2) 使用数量＝設計数量×(1＋ロス率)
計				

（14）埋設型枠端部 材料費 1個当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
埋　設　型　枠　端　部		個	1	
計				

【省略】

誤

（13）埋設型枠 材料費 1m当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
埋　設　型　枠		m		表 5-4(注2) 使用数量＝設計数量×（1＋ロス率）
諸　雑　費		式	1	
計				

（14）埋設型枠端部 材料費 1個当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
埋　設　型　枠　端　部		個	1	
諸　雑　費		式	1	
計				

【省略】

備　考

表内、字句の削除、改正

表内、字句の削除

正　誤　表（第１回）

正

Ｋ～5030　鋼製伸縮継手工

1　適用範囲

【省略】

6　材料使用量

6－2　コンクリート混合物

コンクリート混合物の使用量は、次式による。

使用量＝設計量×（１＋K）…… 式6－1

K：ロス率

表6－1　ロス率（K）

種別	ロス率
コンクリート混合物	＋0.06

6－3　打継用接着材

コンクリート混合物の種類を考慮して必要な場合、別途計上する。

6－4　補強鉄筋

補強鉄筋及びコンクリートアンカーは、材料費のみ別途計上する。

7　単価表

（1）　伸縮装置補修（取替工）1m当り単価表（既製品ジョイントの設置）

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
橋りょう世話役		人		表5－1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
伸縮装置材料費		m		表 6－1 使用量=設計量×（１＋K）
トラック［クレーン装置付］運転	通称4～4.5ｔ積級 吊能力2.9ｔ	日		表5-1 機械賃料
諸雑費		式	1	〃
計				

【省略】

誤

Ｋ～5030　鋼製伸縮継手工

1　適用範囲

【省略】

6　材料使用量

6－2　コンクリート混合物

コンクリート混合物の使用量は、次式による。

使用量＝設計量×（１＋K）…… 式5－1

K：ロス率

表5－1　ロス率（K）

種別	ロス率
コンクリート混合物	＋0.06

6－3　打継用接着材

コンクリート混合物の種類を考慮して必要な場合、別途計上する。

6－4　補強鉄筋

補強鉄筋及びコンクリートアンカーは、材料費のみ別途計上する。

7　単価表

（1）　伸縮装置補修（取替工）1m当り単価表（既製品ジョイントの設置）

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
橋りょう世話役		人		表4－1
特殊作業員		〃		〃
普通作業員		〃		〃
伸縮装置材料費		m		
トラック［クレーン装置付］運転	通称4～4.5ｔ積級 吊能力2.9ｔ	日		表4-1 機械賃料
諸雑費		式	1	
計				

【省略】

備　考

字句の改正

表内、字句の改正

表内、字句の追加、改正

正　誤　表（第 1 回）

正	誤	備　考

O　ほ場整備・客土工

O～1040　畦畔整形工

1　適用範囲

【省略】

5　単価表

(2)　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
バックホウ（クローラ型）	排出ガス対策型（第 3 次基準値）（法面バケット付）バケット容量 0.45 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　油	L	58	
		賃　料	供用日	2.32	

O　ほ場整備・客土工

O～1040　畦畔整形工

1　適用範囲

【省略】

5　単価表

(2)　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
バックホウ（クローラ型）	排出ガス対策型（第 3 次基準値）（法面バケット付）バケット容量 0.45 ㎥	運転手（特殊）	人	1.00	

備考：表内、字句の追加

正

Ｒ　仮　設　工

Ｒ～1200　大型土のう設置工

1　適用範囲

【省略】

6　単価表

（8）　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
バックホウ（クローラ型）	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量0.45㎥ 吊能力2.9ｔ	運転手（特殊）	人	1.00	製作・設置（バックホウによる設置）
		軽　油	L	63	
		賃　料	供用日	1.28	
		運転手（特殊）	人	1.00	製作・設置（ラフテレーンクレーンによる設置）
		軽　油	L	65	
		賃　料	供用日	1.36	
		運転手（特殊）	人	1.00	製作
		軽　油	L	65	
		賃　料	供用日	1.36	
	標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）バケット容量0.8㎥ 吊能力2.9ｔ	運転手（特殊）	人	1.00	設置（再設置含む）
		軽　油	L	99	
		賃　料	供用日	1.23	
		運転手（特殊）	人	1.00	撤去
		軽　油	L	101	
		賃　料	供用日	1.21	
		運転手（特殊）	人	1.00	撤去（再利用）
		軽　油	L	110	
		賃　料	供用日	1.38	
		運転手（特殊）	人	1.00	移設（撤去・再設置）
		軽　油	L	110	
		賃　料	供用日	1.52	

Ｒ～2210　仮囲い設置・撤去工

1　適用範囲

【省略】

8　単価表

（3）　仮囲い仮設材10m当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
仮設材賃料		日		式６－1、表６－1
諸雑費		式	1	表５－1
計				

【省略】

誤

Ｒ　仮　設　工

Ｒ～1200　大型土のう設置工

1　適用範囲

【省略】

6　単価表

（8）　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数　量	摘　要
バックホウ（クローラ型）	後方超小旋回型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）バケット　0.45㎥ 吊能力2.9ｔ	運転手（特殊）	人	1.00	製作・設置（バックホウによる設置）
		軽　油	L	63	
		賃　料	供用日	1.28	
		運転手（特殊）	人	1.00	製作・設置（ラフテレーンクレーンによる設置）
		軽　油	L	65	
		賃　料	供用日	1.36	
		運転手（特殊）	人	1.00	製作
		軽　油	L	65	
		賃　料	供用日	1.36	
	標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型（2014年規制）バケット　0.8㎥ 吊能力2.9ｔ	運転手（特殊）	人	1.00	設置（再設置含む）
		軽　油	L	99	
		賃　料	供用日	1.23	
		運転手（特殊）	人	1.00	撤去
		軽　油	L	101	
		賃　料	供用日	1.21	
		運転手（特殊）	人	1.00	撤去（再利用）
		軽　油	L	110	
		賃　料	供用日	1.38	
		運転手（特殊）	人	1.00	移設（撤去・再設置）
		軽　油	L	110	
		賃　料	供用日	1.52	

Ｒ～2210　仮囲い設置・撤去工

1　適用範囲

【省略】

8　単価表

（3）　仮囲い仮設材10m当り単価表

名　称	規　格	単位	数　量	摘　要
仮設材賃料		人		式６－1、表６－1
諸雑費		式	1	表５－1
計				

【省略】

備　考

表内、字句の追加

表内、字句の改正

正　誤　表（第１回）

正

Ｒ～2230　防塵処理工

1　適用範囲

【省略】

5　単価表

（2）　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数量	摘　要
散　水　車	［トラック架装型］ タンク容量3,800Ｌ	運転手（一般）	人	1.00	
		軽　　油	Ｌ	32	
		賃　　料	供用日	1.40	

誤

Ｒ～2230　防塵処理工

1　適用範囲

【省略】

5　単価表

（2）　機械運転単価表

機械名	規　格	区　分	単位	数量	摘　要
散　水　車	［トラック架装型］ タンク容量3,800Ｌ	運転手（特殊）	人	1.00	
		軽　　油	Ｌ	32	
		賃　　料	供用日	1.40	

備　考

表内、字句の改正